NPO法人ももの会通信 第58号（2016年4月15日発行）

かがやきながら

春季号 No.58

末永弘校長（真ん中）と利用者のみなさん

知り合う楽しさから関わり合う喜びへ

杉並区立桃井第三小学校 校長　末永 弘

今の子どもたちには、三間（さんま）がないと言われています。仲間とかかわる時間がなく、そして一緒に過ごす空間がないということです。そのため教育活動の中で、子ども達が仲間や大人と関わる喜びを味わう機会を意図的につくっていく必要性を感じます。

そこで、本校では 3 年生と 6 年生が「桃三ふれあいの家」の皆さんと交流する機会を設定しています。2月に3年生が「桃三ふれあいの家」を訪問し、自分たちが調べた内容をお年寄りの皆様に発表しました。内容は給食のことや遊び等、学校生活に関わることです。発表の準備をしている時の子ども達の様子を見ていると、大きな字にして見やすくしようとか、大きな声ではっきり話そうとか、見やすいように高く掲示しようなどと、聞き手を意識した話し合いが行われていました。このように相手を意識した話し合いができることは、関わりが深まっている表れです。特に身近にお年寄りの方と接する機会が少なくなっている現在、教育活動において直接的な関わりをもつ経験は貴重であると考えます。

3月中旬には6年生が「桃三ふれあいの家」を訪問し、卒業をお祝いするメッセージとプレゼントをいただきました。そのお礼に6年生が「すてきな友達」の合唱を送りました。

このような取り組みが、今まで知らなかった方々と知り合いになり、一緒に取り組む活動を通して喜びを味わっていくのです。これからもこの取り組みを継続し、楽しさから喜びにつなげていきたいと考えています。

校長先生を交えてのお茶の時間

3年生との交流会　（2／23～25）

今年は、7 月にも 3 年生との交流会があり、昔遊びを一緒に楽しみました。2 月の交流では、子どもたちが調べて学んだ事を発表してくれました。普段、なかなか知ることのできない学校や授業の様子を知ることが出来たとともに、子どもたちの成長も感じ取ることができ、とても興味深く楽しいひとときでした。利用者の方々のお顔は輝いていました。
（副施設長 青津努）

担任の先生から一言

3 年生は、総合的な学習の時間に、ふれあいの家の方々と交流させていただいています。今年度も昔遊び交流から始まり、学習のまとめの発表会を行いました。子どもたちの話を優しく聞いてくださる温かい眼差しや、かわいらしいと無条件に受け止めてくださる愛情に子どもたちも人として相手を大事にする優しさを学んでいます。相手を「楽しませたい」から「一緒に楽しみたい」そして、人生の大先輩として学ばせていただけたらと考えています。（3 年 2 組 担任 田中あかね先生）

卒業生を送る会　（3／8、10、16）

3 月初旬、「卒業生を送る会」に元気あふれる 6 年生が来訪してくれました。恥ずかしそうな子どもや堂々としている子どもなど、成長を感じました。6 年間の思い出をリコーダーの音をバックに語ったり、切れの良いダンスや歌を歌ったりと。利用者の方々はうなずき、涙ぐみながら聞き入っていらっしゃいました。卒業式を前に「夢を叶えるように頑張ってください」という励ましの言葉と恒例のメッセージ入り八角箱を受け取った子どもたちは、人生の大先輩と握手をし、笑顔あふれる素敵な時間になりました。（介護職員 岡崎治美）

担任の先生から一言

3 年生の時にあまり知らなかった昔遊びを教えてもらったこと、いつも運動会や学芸会を見にきてくれたことなどを思い出しながら、ふれあいの家に伺いました。6 年生から「すてきな友達」の歌や「気分一つで」のダンスをプレゼントすると、ふれあいの家の方々から「仰げば尊し」や「きらきら」の歌をプレゼントしていただき、一緒に歌いました。最後には手作りの八角箱もいただきました。卒業を前にとても良い思い出ができました。（6 年 2 組 担任 越前信先生）

桃三ふれあいの家の活動紹介②　プログラムのご紹介

要支援の方も要介護の方も
それぞれに楽しんで頂けます

お花と遊ぶ（アイリスの会）

アイリスの会はフラワーアレンジメントを通じて利用者様の笑顔があふれ、イキイキと心が健康になる大人気のプログラムです。2010 年から始まり 6 年目になります。お花だけでなく花器も赤塚先生が季節に合った形、材質の物をご用意して下さり、花器選びから皆さまの目が輝いています。3 月はホワイトデー目前の時期でハート型の器でした。先生がアドバイスを下さるので男性利用者様も安心して参加できます。鮮やかな色彩に視覚を、お花の香に嗅覚を刺激され、完成した作品はご自宅へお持ち帰り。ご自宅でもお花（作品）を囲んで、話に花が咲いていたら嬉しいです。（介護主任 金澤輝佳）

▲赤塚えみ子先生

春を訪ねて

毎年、「秋のおでかけ」と共に、皆様にご好評いただいている「春を訪ねて」です。色とりどりの花や満開の桜を愛で、心の栄養をたっぷりとった後は、おしゃれな喫茶店に寄り、おいしいケーキとお茶でおなかも満たされます。桃三ふれあいの家の手作りお菓子もおいしいけれど、いつもとちょっと違う雰囲気でいただくお茶は最高!ふれあいの家にお戻りになった時の利用者の方々のお顔は幸せそうに輝いていました。（介護・運転職員 鈴木美穂）

フレッシュなボランティアさんのご紹介 ～ 調理ボランティアの黒澤俊介君

桃三ふれあいの家には、学生ボランティアの方もたくさんいらっしゃいます。今回初 めて調理ボランティアとして4月から高校生になった黒澤俊介君がきてくれました。彼は､｢料理人になりたい!｣という夢を持っています。厨房に立ち、野菜を刻んだり、お茶椀を洗ったりしながら「たのしい !」と言う彼の顔はキラキラと輝いていました。利用者の方々にも大好評で「彼がお店を持ったら是非行くわ !」と今から予約が入っていました。（事務職員 宮浩子）

介護予防・日常生活支援総合事業について
要支援１・２に認定された方へのサービス

これまで要支援の方に全国一律の基準で提供してきたサービスのうち、通所介護（デイサービス）・訪問介護（ホームヘルプ）が４月から杉並区独自の新サービスに移行されました。既に要支援認定を受け、通所介護を利用されている方は ４ 月 １ 日以降の要介護認定を更新した月から新制度に移行します。ご不明な点がありましたら担当の地域包括ケアセンター（ケア24）または、ケアマネージャーにお問い合わせください。（施設長 梅谷則子）

☆お弁当のお持ち帰りもできます！

桃三ふれあいの家では、ご利用日にかがやき亭のお弁当をお持ち帰り頂くことができます。かがやき亭のお弁当は日替わりで、「チキンの照り焼き」「コロッケ」「サバの味噌煮」など…。さらにうれしいお味噌汁付きです。（事務職員 宮浩子）

・月曜日～金曜日
（小）600 円（大）800 円
・土曜日
（小）700 円（大）850 円

第 20 回 かがやきサロン杉並

3 月 5 日（土）第 20 回「かがやきサロン杉並」が開催されました。今回は、南米民族音楽のライブとプロのメイクとカメラマンによるオリジナル写真撮影。ロスボラーチョスの方々の歌と南米特有の楽器の入った演奏はすばらしく、会場は一気にアンデス地方になった様！そして写真撮影では、プロのメイクさんによるお化粧で、とても若く素敵になった上に、プロカメラマンの撮影による写真が完成。会場で手作りしたフレームの中のいつもと違う自分の写真を、笑顔とご好評の声と共にお持ち帰り頂きました。（職員 神崎ひさ）

かがやきサロン杉並 （毎月第一土曜日開催）

主催：（財）日本産業退職者協会
次回は、茶舗：あすか店主　渡辺恵子さんによる“新茶の話”と“生演奏カラオケ”ピアノ:安達のり子さん、ギター：ムクノキユウトさんのプログラム。どうぞ、皆様のご参加をお待ちしております。（5 月 7 日 (土) 15 時～ 17 時、参加料 1000 円、17 時～交流会を予定しております。）

集いタどき ～ 新プログラムと 4 月のお知らせ ～

連続講座 “みんなの杉並・むかし語り”

毎回テーマを変え、少し昔の、ず～っと昔の杉並の歴史、出来事等を話してみませんか！

第 1 回 「中島飛行機と西荻窪」

【進 行 役】幸田陽達（はるみち）氏、志津壽彦（としひこ）氏（杉並郷土史会 役員）
【場　所】かがやき亭（裏表紙を参照ください）
【日　時】4 月 8 日（金）18：00 ～ 20：45
※第 2 回以降も毎月第2金曜日
【参 加 費】無料

※飲み物（500 円 /1 杯）、食べ物（500 円 /1 品）を頂きながら進めていきます。

Care Bar “Well Do”

（「嚥下と栄養を考える会」主催）
「噛む・飲み込む」機能が弱くなった方でも美味しく召し上がれるお食事と飲み物をご用意。介護されているご家族に役立つ勉強会やご相談もどうぞ！

【場　所】かがやき亭（裏表紙を参照ください）
【日　時】4 月 29 日（祝・金）17：30 ～19：00
【参 加 費】3000 円
【定　員】20 名 (予約制・先着順)
※お申込みはかがやき亭まで

わいわい子ども食堂
夏みかんのマーマレード作り（3 月 30 日）

わいわい子ども食堂の一環として、3 月 30 日 (水) かがやき亭で開催された夏みかんマーマレード作り！材料の夏みかんは参加予定家族がもいで来たもの。この催しのコンセプトは中学生の居場所作り。西荻在住の方からのご好意で庭の夏みかんの木を開放して頂いた中で皆は初めての体験に興奮気味でした。「もったいない倶楽部」のレシピ参考の指導の下、真剣な表情で慎重に慣れない作業を進めていき、いよいよ材料の調達から携わったマーマレードの完成。「美味しい！」の声があちらこちらから上がる出来栄えとなりました。「わいわい子ども食堂」は、これからも定期的に実施します。子どもならだれでも参加できます。（職員 川野美幸）

◆お問い合わせ・お申込み
能登山明美　090-9006-3910
meibi@jcom.home.ne.jp

健康麻雀 「雀の会」 のご紹介

“お金を賭ける、煙草の煙でモウモウ” というマイナスイメージの麻雀が、健康麻雀＝賭けない、初心者も経験者もまずは楽しく、おしゃべりで口腔ケア、頭と手指を使って脳神経の活性化、に変わっています。かがやき亭では、毎月第 4 日曜日と不定期に土曜日の月 2 回、10 時～ 16 時たっぷりと麻雀を楽しんでいただいています。初心者の方には、ボランティア講師がていねいにアドバイス、上級者卓は食事時間も忘れる熱戦、軽い体操もはさんで文字通りの健康麻雀です。ご参加はいつでも歓迎です。費用は昼食と飲み物おやつ付きで2,000円。お問い合わせはかがやき亭（裏表紙参照）まで。
（店長 福田恭子）

ＮＰＯ法人 ももの会

ももの会は誰もが住み慣れた場所に住み続けることができるよう、地域の住民の参加と協力の仕組みを作ることを目的に運営をしております。一昨年より、この活動を更に進めていくために「認定ＮＰＯ法人」の取得を目指し、年間 100 名（3000 円以上）のご寄付をお願いしております。

＊ももの会が認定 NPO 法人になると社会的信頼性が向上し、助成金や補助金が得やすくなります。

＊また、個人の方にもメリットが出来ました。個人の寄付は、寄付金額のおおよそ半分が税額控除されます。

例えば（寄付金 3 万円－2000 円）×0.5＝1 万 4 千円が確定申告するときに税額控除されます。

＊相続財産の寄付についても、寄付した分は課税対象から除かれます。

介護保険事業所・高齢者在宅サービスセンター

桃三ふれあいの家

〒167-0042　杉並区西荻北 2-10-7
TEL ：03-5311-3631
FAX : 03-5311-3632

目的　桃三ふれあいの家は、ＮＰＯ法人としての特長を発揮しながら「人間としての尊厳を守り、生きる喜びのあるデイサービス」事業をしています。

活動　・小学校、子供園、保育園、町内会など地域との交流　・たくさんのボランティアさんに支えられた多彩なプログラム　・安全で美味しい手作り給食　・春のお花見散策、秋のおでかけ　・ご利用者様、ひとりひとりのニーズに応えられるようにきめ細かいプログラムをご用意しております。

西荻・まちふれあい

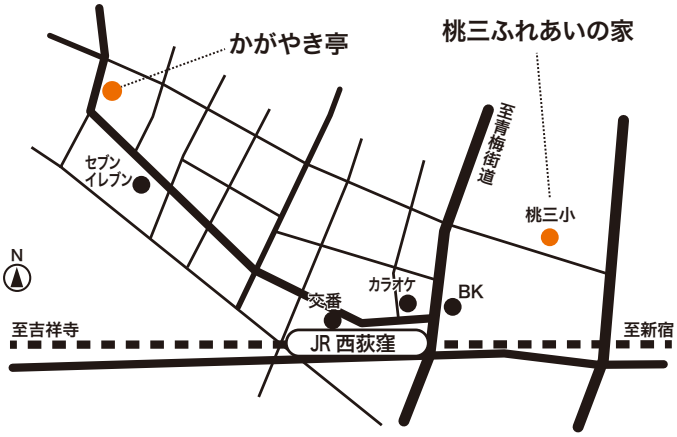
かがやき亭

〒167-0042　杉並区西荻北 4-4-4 三益ビル１F
TEL : 03-5303-5085
FAX : 03-5303-5085

目的　・地域や家族から孤立しがちな高齢者や地域の人々が気軽に立ち寄れる場所づくりと生きがい活動　・心身の健康維持のための食事提供・要介護を予防し、暮らし続けることができる地域の福祉ネットワークづくり

活動　【お楽しみタイム】午後のひととき、趣味や生きがい活動を通じてお友だちづくり
囲碁／月曜日　絵手紙／火曜日　書道／第３水曜日　歌の会／木曜日
手芸／金曜日　健康麻雀／第４日曜日土曜日（不定期）
【集い夕どき】おしゃべりしながら地域デビュー
夕食・お酒提供　木・金曜日 17：00 ～ 21：00
【ランチと喫茶】平日（月～金曜日）11:30 ～ 16：00
【その他】土曜ランチ、会食会、お弁当配達、スペース利用（ホールでの催し物、地域のグループや団体への貸出し）、シニアサロン、和の会（雑学教室）、ウクレレ教室

編集後記　街の中にもいろいろな花が咲き誇り、爽やかな季節となりました。春は、新たな出会いが待っている予感がします。さあ、縮こまっていた体を大きく広げて自分自身の春を探しに街に出てみませんか。（看護主任 関口記代子）



発行所…特定非営利活動法人ももの会
〒167-0042　杉並区西荻北2－10－7
TEL：03-5311-3631　FAX：03-5311-3632
E-mail：suginami-momo@r7.dion.ne.jp
HP：http://sugimomo.jimdo.com
発行人…大井妙子
編　集…かがやきながら委員会：関口記代子、鈴木美穂、宮浩子、梅谷則子、川野美幸、福田恭子
題　字…後藤順子さん
制作協力…寺尾祐一